

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（転換社債）	
信託期間	2023年6月30日から2027年12月22日まで	
運用方針	①主として、日本を含む先進国の転換社債に投資を行います。 ②転換社債への投資にあたっては、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。 ③マザーファンドにおける転換社債等の運用指図に関する権限をRBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドに委託します。 ④「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」があります。	
主要投資対象	SOMPO好利回りCBファンド2023-06 （為替ヘッジあり・限定追加型）	好利回りCBマザーファンド2023-06受益証券
	SOMPO好利回りCBファンド2023-06 （為替ヘッジなし・限定追加型）	
	好利回りCBマザーファンド2023-06	日本を含む先進国の転換社債
主な組入制限	SOMPO好利回りCBファンド2023-06 （為替ヘッジあり・限定追加型）	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。
	SOMPO好利回りCBファンド2023-06 （為替ヘッジなし・限定追加型）	
	好利回りCBマザーファンド2023-06	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。	
	①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。	
	②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

SOMPO好利回りCBファンド2023-06
（為替ヘッジあり・限定追加型）／
（為替ヘッジなし・限定追加型）

第2期（決算日 2025年6月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「SOMPO好利回りCBファンド2023-06（為替ヘッジあり・限定追加型）／（為替ヘッジなし・限定追加型）」は、このたび第2期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

URL  <https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL  リテール営業部 0120-69-5432
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

（為替ヘッジあり・限定追加型）

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			新株予約権付社債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率		
(設定日)	円			円	%	百万円
2023年6月30日	10,000			円	—	2,391
1期(2024年6月27日)	9,889			0	△1.1	3,575
2期(2025年6月27日)	9,901			0	0.1	2,768

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり（以下同じ）。
(注3) 新株予約権付社債（転換社債）組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		新 株 予 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首)	円		%	%
2024年6月27日	9,889		—	109.8
6月末	9,888		△0.0	110.1
7月末	9,757		△1.3	106.9
8月末	9,695		△2.0	104.4
9月末	9,667		△2.2	102.8
10月末	9,949		0.6	101.8
11月末	9,934		0.5	100.9
12月末	10,072		1.9	104.7
2025年1月末	10,029		1.4	104.6
2月末	10,000		1.1	103.6
3月末	9,971		0.8	105.6
4月末	9,882		△0.1	105.5
5月末	9,979		0.9	105.8
(期 末)				
2025年6月27日	9,901		0.1	103.4

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
(注2) 新株予約権付社債（転換社債）組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注3) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

（為替ヘッジなし・限定追加型）

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			新株予約権付社債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落	中 率	
(設定日)	円			円	%	百万円
2023年6月30日	10,000			—	—	2,880
1期(2024年6月27日)	11,370			0	13.7	4,886
2期(2025年6月27日)	11,025			0	△ 3.0	3,465

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり（以下同じ）。
(注3) 新株予約権付社債（転換社債）組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

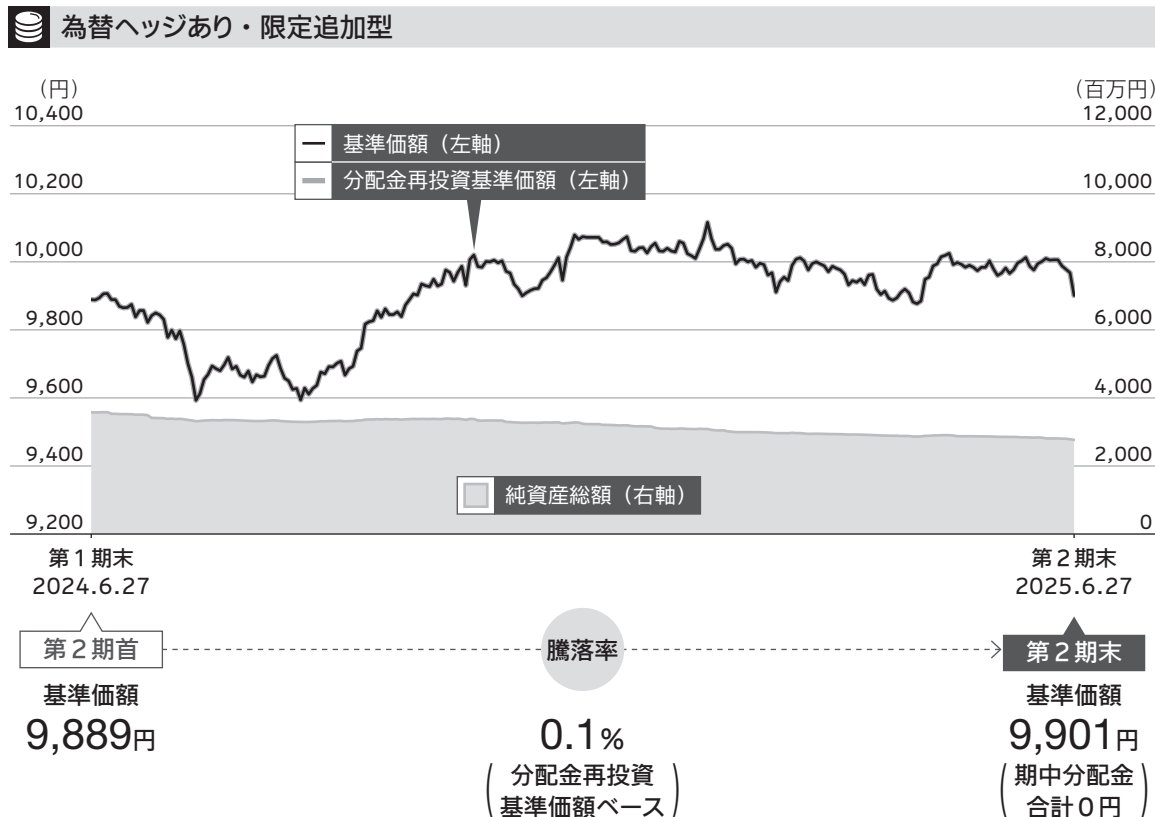
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		新株予約権付社債 (転 換 社 債) 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首)	円		%	%
2024年6月27日	11,370		—	97.5
6月末	11,392		0.2	97.6
7月末	10,895		△4.2	99.0
8月末	10,473		△7.9	99.7
9月末	10,405		△8.5	99.6
10月末	11,266		△0.9	94.2
11月末	11,131		△2.1	93.3
12月末	11,732		3.2	93.0
2025年1月末	11,533		1.4	95.8
2月末	11,317		△0.5	96.2
3月末	11,355		△0.1	96.9
4月末	10,820		△4.8	100.3
5月末	10,980		△3.4	99.5
(期 末)				
2025年6月27日	11,025		△3.0	97.1

- (注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
(注2) 新株予約権付社債（転換社債）組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注3) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年6月27日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

為替ヘッジあり・限定追加型

当期は、投資している好利回りCBマザーファンド2023-06の基準価額の下落がマイナス寄与となった一方、ドル円為替ヘッジなどがプラス寄与となり、当ファンドの基準価額は僅かに上昇しました。

好利回りCBマザーファンド2023-06

期中の騰落率は－2.1%となりました。

当期の株式市場は時折下落に転じる局面がありましたが、期を通してみると上昇となり、転換社債は総じて堅調な推移となりプラス寄与となりました。その一方で、ドル円相場は円高ドル安が進行しマイナス寄与となりました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。



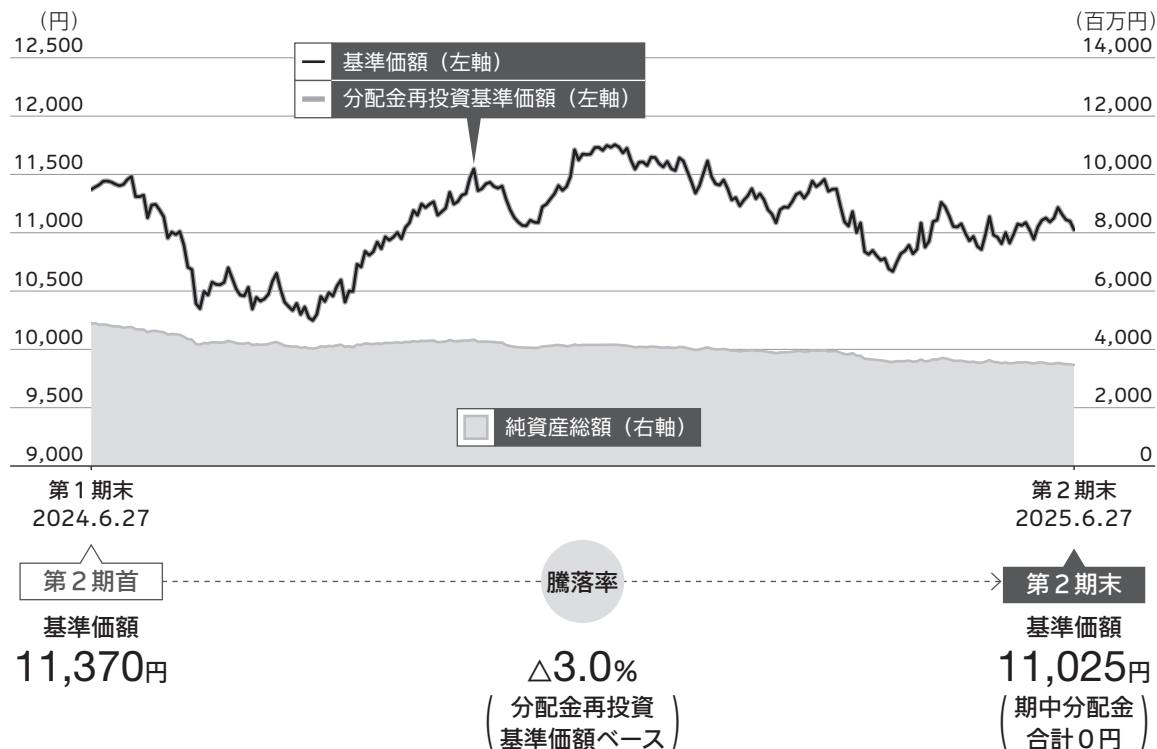
ベビーファンド



マザーファンド

● 基準価額の推移

為替ヘッジなし・限定追加型



- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年6月27日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

為替ヘッジなし・限定追加型

当期は、投資している好利回りCBマザーファンド2023-06の基準価額が下落したことにより、当ファンドの基準価額も下落しました。

好利回りCBマザーファンド2023-06

期中の騰落率は－2.1%となりました。

当期の株式市場は時折下落に転じる局面がありましたが、期を通してみると上昇となり、転換社債は総じて堅調な推移となりプラス寄与となりました。その一方で、ドル円相場は円高ドル安が進行しマイナス寄与となりました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 投資環境

○ 転換社債市場

2024年7月から11月にかけては、米国利下げ期待と利下げの実施、米大統領選挙におけるトランプ氏勝利など楽観的な見方が広がる中で株式市場は上昇し、転換社債（以下、CB）市場も上昇しました。12月に入りFRB（米連邦準備理事会）のタカ派姿勢（金融引き締め政策寄りの姿勢）転換への懸念からCB市場は下落しました。2025年に入り1月は米国の良好な景況感などに支えられCB市場は上昇しましたが、2月から3月にかけては、トランプ政権の関税政策による不透明感や景気悪化への懸念を背景に投資家心理が悪化する中、株式市場は調整しCB市場も下落しました。4月は、月初にトランプ大統領が貿易相手国に対し予想を上回る相互関税を発表し株式市場は大幅な下落となりましたが、その後中国以外の国に対する上乗せ部分の相互関税を一時停止するなど、投資家の安心感をもたらした株式市場は回復し、CB市場も上昇しました。5月から6月にかけては、米中貿易交渉の進展や中東の地政学リスクの緩和などを背景に、株式市場は堅調に推移しCB市場も上昇しました。

○ 為替市場（ドル円相場）

2024年7月から9月にかけては、日銀の金融政策決定会合での追加利上げ、米国雇用統計軟化、自民党総裁選などを背景に、円高ドル安が進行しました。10月から12月にかけては、米国雇用関連指標の強さから米国の利下げ観測後退、米大統領選挙におけるトランプ氏の再選、日銀の政策金利据え置き、米国の政策金利見通し引き上げなどを背景に、円安ドル高が進行しました。2025年1月から3月にかけては、日銀の追加利上げ決定や米国の景気先行き不安による米国金利の低下などを背景に円高ドル安の流れとなりました。4月は、相互関税を巡る不透明感を背景に米国の景気悪化懸念が高まり円高ドル安となりました。その後5月に入り、米英の貿易協定合意や米中の大幅関税引き下げ、6月に、米国の5月非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったことや中東情勢悪化による有事のドル買いなどから、円高ドル安の流れは緩和しました。

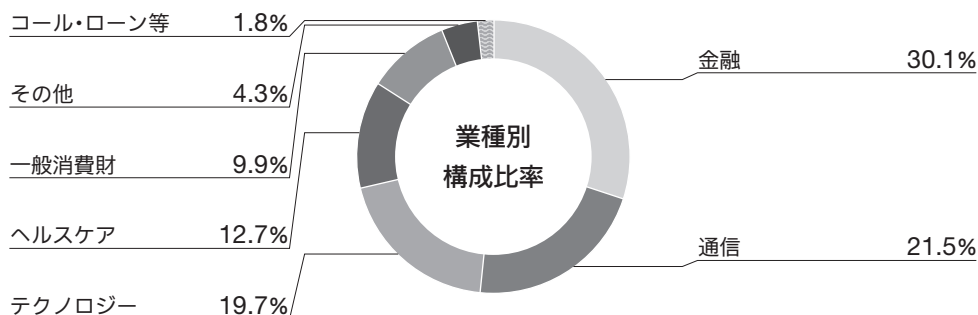
● 当該投資信託のポートフォリオ

📊 為替ヘッジあり・限定追加型／為替ヘッジなし・限定追加型

両ファンドともに、期を通して好利回りCBマザーファンド2023-06の組入比率を高位に維持しました。為替ヘッジあり・限定追加型では、為替変動リスクを回避する目的から為替のフルヘッジを行っています。

👤 好利回りCBマザーファンド2023-06

期を通して転換社債の組入比率を高位に維持しました。国別では、米国、フランスなどの先進国企業の転換社債に分散したポートフォリオを構築しました（期末において18銘柄保有）。通貨別では、米ドル建て転換社債が中心で、その他はユーロ建てなどとなります。米ドル建て以外の転換社債についてはドルヘッジを実行し、実質的な運用通貨を米ドルとしたポートフォリオ運用を行いました。



注1．比率は、第2期末における純資産総額に対する割合。

注2．端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

注3．業種はBloombergセクターを使用しています。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

為替ヘッジあり・限定追加型／為替ヘッジなし・限定追加型

各ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として、日本を含む先進国の転換社債に投資を行い、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。



為替ヘッジあり・限定追加型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第2期 2024.6.28～2025.6.27
当期分配金	—
（対基準価額比率）	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



為替ヘッジなし・限定追加型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第2期 2024.6.28～2025.6.27
当期分配金	—
（対基準価額比率）	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,465

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

● 今後の運用方針

為替ヘッジあり・限定追加型

引き続き、好利回りCBマザーファンド2023-06への投資を通じ、主として先進国の転換社債の中から、相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。また、為替変動リスクを回避するために、原則として為替のフルヘッジを行います。

為替ヘッジなし・限定追加型

引き続き、好利回りCBマザーファンド2023-06への投資を通じ、主として先進国の転換社債の中から、相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。

好利回りCBマザーファンド2023-06

好利回りCB（転換社債）は、国債に比べて高い利回りや下値抵抗力の特性を有しており、トータルリターン観点から魅力的な資産クラスであると考えます。ポートフォリオ運営においては、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資する方針です。また、米ドル建て以外の転換社債についてはドルヘッジを実行し、実質的な運用通貨を米ドルとしたポートフォリオ運用を行います。

● 1万口当たりの費用明細



為替ヘッジあり・限定追加型

項目	第2期 2024.6.28～2025.6.27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	112円	1.133%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,901円です。
（投信会社）	（ 65）	（0.660）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 44）	（0.440）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.033）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.023	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	（ 1）	（0.013）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.010）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.001）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	114	1.156	

注1．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

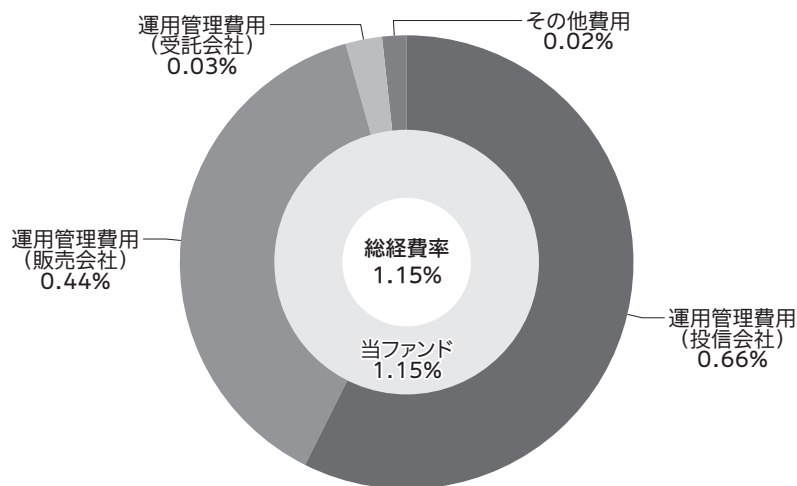
注2．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3．比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.15%**です。



注1．当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2．各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3．各比率は、年率換算した値です。

注4．当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5．上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



為替ヘッジなし・限定追加型

項目	第2期 2024.6.28～2025.6.27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	126円	1.133%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は11,108円です。
（投信会社）	（ 73）	（0.660）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 49）	（0.440）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 4）	（0.033）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.022	(b) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	（ 1）	（0.012）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.009）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.000）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	128	1.155	

注1．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

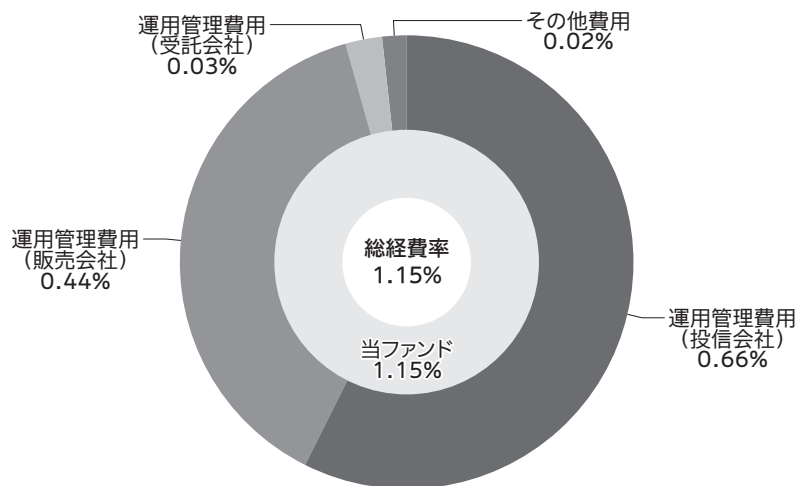
注2．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3．比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.15%**です。



注1．当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2．各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3．各比率は、年率換算した値です。

注4．当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5．上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

（為替ヘッジあり・限定追加型）

○売買及び取引の状況

（2024年6月28日～2025年6月27日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設		定		解		約	
		口	数	金	額	口	数	金	額
			千口		千円		千口		千円
好利回りCBマザーファンド2023-06			4,446		5,000		886,442		1,008,000

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

（2024年6月28日～2025年6月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2024年6月28日～2025年6月27日）

当期首残高 （元本）	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 （元本）	取 引 の 理 由
万円 1,000	万円 －	万円 －	万円 1,000	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2025年6月27日現在）

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当		期	末
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
好利回りCBマザーファンド2023-06			3,468,209		2,586,213	2,913,628

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

（2025年6月27日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
好利回りCBマザーファンド2023-06	2,913,628	92.5
コール・ローン等、その他	235,384	7.5
投資信託財産総額	3,149,012	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 好利回りCBマザーファンド2023-06において、当期末における外貨建資産(6,600,938千円)の投資信託財産総額(7,315,830千円)に対する比率は90.2%です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=144.58円、1ユーロ=169.07円、1イギリス・ポンド=198.61円、1スイス・フラン=180.48円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年6月27日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,485,430,835
コール・ローン等	235,382,497
好利回りCBマザーファンド2023-06(評価額)	2,913,628,135
未収入金	2,336,417,946
未収利息	2,257
(B) 負債	2,717,171,563
未払金	2,688,167,142
未払解約金	12,036,258
未払信託報酬	16,826,091
その他未払費用	142,072
(C) 純資産総額(A-B)	2,768,259,272
元本	2,795,988,766
次期繰越損益金	△ 27,729,494
(D) 受益権総口数	2,795,988,766口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,901円

- (注1) 信託財産に係る期首元本額3,615,891,512円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額819,902,746円
(注2) 期末における1口当たりの純資産総額0.9901円
(注3) 期末における元本の欠損金額 27,729,494円

○損益の状況（2024年6月28日～2025年6月27日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	436,100
受取利息	436,100
(B) 有価証券売買損益	38,994,251
売買益	211,550,792
売買損	△172,556,541
(C) 信託報酬等	△ 36,228,288
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,202,063
(E) 前期繰越損益金	△ 16,461,984
(F) 追加信託差損益金	△ 14,469,573
(配当等相当額)	(385,024)
(売買損益相当額)	(△ 14,854,597)
(G) 計(D+E+F)	△ 27,729,494
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 27,729,494
追加信託差損益金	△ 14,469,573
(配当等相当額)	(385,024)
(売買損益相当額)	(△ 14,854,597)
分配準備積立金	1,158,498
繰越損益金	△ 14,418,419

- (注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。
(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注4) 好利回りCBマザーファンド2023-06の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の35の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程（2024年6月28日～2025年6月27日）は以下の通りです。

項 目	2024年6月28日～ 2025年6月27日
a. 配当等収益(費用控除後)	1,158,498円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	385,024円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,543,522円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5円
g. 分配金	0円

（為替ヘッジなし・限定追加型）

○売買及び取引の状況

（2024年6月28日～2025年6月27日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設		定		解		約	
		口	数	金	額	口	数	金	額
			千口		千円		千口		千円
好利回りCBマザーファンド2023-06			—		—	1,168	380	1,315	500

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

（2024年6月28日～2025年6月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2025年6月27日現在）

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当		期	末
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
好利回りCBマザーファンド2023-06		4,208	855	3,040	475	3,425,399

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

（2025年6月27日現在）

項	目	当		期	末
		評	価	額	比 率
				千円	%
好利回りCBマザーファンド2023-06				3,425,399	97.9
コール・ローン等、その他				74,224	2.1
投資信託財産総額				3,499,623	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）好利回りCBマザーファンド2023-06において、当期末における外貨建資産（6,600,938千円）の投資信託財産総額（7,315,830千円）に対する比率は90.2%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝144.58円、1ユーロ＝169.07円、1イギリス・ポンド＝198.61円、1スイス・フラン＝180.48円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年6月27日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,499,623,578
コール・ローン等	74,223,573
好利回りCBマザーファンド2023-06（評価額）	3,425,399,294
未収利息	711
(B) 負債	34,306,890
未払解約金	12,486,600
未払信託報酬	21,637,588
その他未払費用	182,702
(C) 純資産総額（A－B）	3,465,316,688
元本	3,143,196,020
次期繰越損益金	322,120,668
(D) 受益権総口数	3,143,196,020口
1万口当たり基準価額（C／D）	11,025円

（注1）信託財産に係る期首元本額4,297,847,693円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額1,154,651,673円
（注2）期末における1口当たりの純資産総額1,1025円

○損益の状況（2024年6月28日～2025年6月27日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	145,174
受取利息	145,174
(B) 有価証券売買損益	△ 67,458,243
売買益	31,413,092
売買損	△ 98,871,335
(C) 信託報酬等	△ 46,377,463
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△113,690,532
(E) 前期繰越損益金	460,056,515
(F) 追加信託差損益金	△ 24,245,315
（配当等相当額）	（ 490,194）
（売買損益相当額）	（△ 24,735,509）
(G) 計（D＋E＋F）	322,120,668
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金（G＋H）	322,120,668
追加信託差損益金	△ 24,245,315
（配当等相当額）	（ 490,194）
（売買損益相当額）	（△ 24,735,509）
分配準備積立金	460,056,515
繰越損益金	△113,690,532

（注1）有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
（注2）信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。
（注3）追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注4）好利回りCBマザーファンド2023-06の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の35の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

（注5）分配金の計算過程（2024年6月28日～2025年6月27日）は以下の通りです。

項 目	2024年6月28日～ 2025年6月27日
a. 配当等収益（費用控除後）	0円
b. 有価証券等損益額（費用控除後）	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	490,194円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	460,056,515円
e. 分配対象収益（a＋b＋c＋d）	460,546,709円
f. 分配対象収益（1万口当たり）	1,465円
g. 分配金	0円

○お知らせ

SOMPO好利回りCBファンド2023-06（為替ヘッジあり・限定追加型）
SOMPO好利回りCBファンド2023-06（為替ヘッジなし・限定追加型）

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の「運用報告書に記載すべき事項」を「運用状況に係る情報」に変更するなどの必要があるため、投資信託約款に所要の変更を致しました（2025年4月1日）。

好利回りCBマザーファンド2023-06

運用報告書

第2期（決算日 2025年6月27日）

＜計算期間 2024年6月28日～2025年6月27日＞

好利回りCBマザーファンド2023-06の第2期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2023年6月30日から2027年12月21日まで
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	日本を含む先進国の転換社債
主な組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		新株予約権付社債 （ 転 換 社 債 ） 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
（設定日） 2023年6月30日	円		%	%	百万円
1期（2024年6月27日）	11,503		15.0	98.4	8,831
2期（2025年6月27日）	11,266	△	2.1	98.2	6,339

- （注1）基準価額は1万口当たり（以下同じ）。
- （注2）当ファンドは、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		新 株 予 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率
				騰	落 率	
	(期 首)		円		%	%
	2024年 6 月27日		11,503		—	98.4
	6 月末		11,526		0.2	98.5
	7 月末		11,030		△4.1	99.3
	8 月末		10,614		△7.7	99.7
	9 月末		10,557		△8.2	99.8
	10月末		11,437		△0.6	94.7
	11月末		11,312		△1.7	93.4
	12月末		11,941		3.8	95.1
	2025年 1 月末		11,747		2.1	98.6
	2 月末		11,531		0.2	98.7
	3 月末		11,580		0.7	98.3
	4 月末		11,040		△4.0	100.5
	5 月末		11,211		△2.5	99.8
	(期 末)					
	2025年 6 月27日		11,266		△2.1	98.2

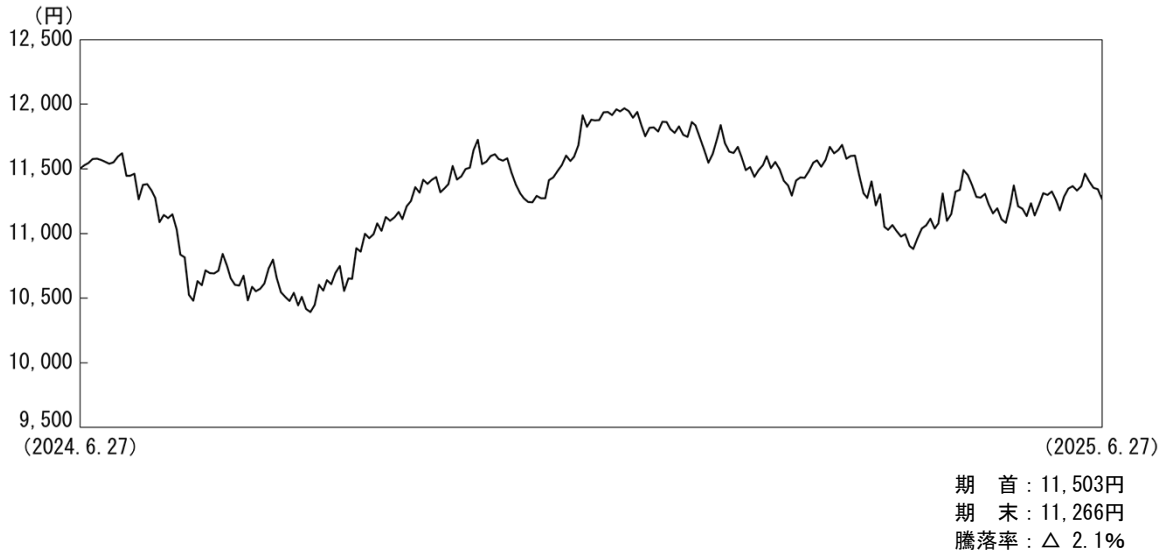
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○運用経過

(2024年6月28日～2025年6月27日)

■基準価額の推移



P 3～P12をご参照下さい。

○1万口当たりの費用明細

(2024年6月28日～2025年6月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 1	% 0.012	(a)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	1	0.012	
期中の平均基準価額は11,293円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2024年6月28日～2025年6月27日)

新株予約権付社債（転換社債）

		買 付		売 付	
		額 面	金 額	額 面	金 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル 3,350	千アメリカ・ドル 3,245	千アメリカ・ドル 10,910	千アメリカ・ドル 9,892 (400)
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	—	—	1,700	1,642 (2,800)
	イタリア	300	277	—	—
	フランス	2,500	2,359	800	798 (2,400)
	スペイン	—	—	—	— (900)
	ベルギー	—	—	700	698 (2,400)
	その他	800	799	—	—
	イギリス	千イギリス・ポンド 2,500	千イギリス・ポンド 2,328	千イギリス・ポンド —	千イギリス・ポンド —
	スイス	千スイス・フラン —	千スイス・フラン —	千スイス・フラン 2,600	千スイス・フラン 2,990

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。
(注3) () 内は予約権行使・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月28日～2025年6月27日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年6月27日現在)

外国新株予約権付社債（転換社債）

銘柄		当 期 末		
		額 面 金 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円
AIRBNB 0.0 CB		2,250	2,169	313,594
ALARM.COM 0.0 CB		1,025	990	143,155
ASAHI REFINING US 0.0 CB		1,000	944	136,483
BLOCK 0.0 CB		1,050	1,000	144,673
DIGITALOCEAN 0.0 CB		2,540	2,370	342,776
QIAGEN 0.0 CB		2,200	2,143	309,966
SNAP 0.0 CB		3,925	3,552	513,566
TELADOC HEALTH 1.25 CB		3,725	3,422	494,883
UNITY SOFTWARE 0.0 CB		3,715	3,454	499,515
UPSTART HOLDINGS 0.25 CB		4,320	4,096	592,234
小計	額 面 ・ 金 額	25,750	24,144	3,490,849
	銘 柄 数 < 比 率 >	10	—	<55.1%>
(ユーロ・・・イタリア)		千ユーロ	千ユーロ	
NEXI SPA 1.75 CB		1,200	1,158	195,904
小計	額 面 ・ 金 額	1,200	1,158	195,904
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	<3.1%>
(ユーロ・・・フランス)				
UBIFP 2.375 CB		2,500	2,419	408,997
WORLDLINE 0.0 CB		3,286	2,914	492,771
小計	額 面 ・ 金 額	5,786	5,333	901,769
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	—	<14.2%>
(ユーロ・・・オランダ)				
JUST EAT TAKEAWAY 0.0 CB		3,200	3,186	538,697
小計	額 面 ・ 金 額	3,200	3,186	538,697
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	<8.5%>

銘 柄		当 期 末		
		額 面 金 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ・・・ベルギー)		千ユーロ	千ユーロ	千円
GRP BRUXELLES 2.125 CB		800	796	134,648
SAGERPAR 0.0 CB		2,100	2,050	346,631
小 計	額 面 ・ 金 額	2,900	2,846	481,279
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	—	<7.6%>
(ユーロ・・・その他)				
FOMENTO ECONOMI 2.625 CB		800	798	135,075
小 計	額 面 ・ 金 額	800	798	135,075
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	<2.1%>
ユ ー ロ 計	額 面 ・ 金 額	13,886	13,321	2,252,727
	銘 柄 数 < 比 率 >	7	—	<35.5%>
(イギリス)		千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	
SMWHLN 1.625 CB		2,500	2,425	481,665
小 計	額 面 ・ 金 額	2,500	2,425	481,665
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	<7.6%>
合 計	額 面 ・ 金 額	—	—	6,225,242
	銘 柄 数 < 比 率 >	18	—	<98.2%>

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年6月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
新株予約権付社債（転換社債）	千円 6,225,242	% 85.1
コール・ローン等、その他	1,090,588	14.9
投資信託財産総額	7,315,830	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産（6,600,938千円）の投資信託財産総額（7,315,830千円）に対する比率は、90.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝144.58円、1ユーロ＝169.07円、1イギリス・ポンド＝198.61円、1スイス・フラン＝180.48円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年6月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	33,225,889,594
コール・ローン等	971,312,483
公社債(評価額)	6,225,242,067
未収入金	26,018,727,453
未収利息	10,570,188
前払費用	37,403
(B) 負債	26,886,683,041
未払金	26,886,683,041
(C) 純資産総額(A－B)	6,339,206,553
元本	5,626,688,648
次期繰越損益金	712,517,905
(D) 受益権総口数	5,626,688,648口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,266円

(注1) 信託財産に係る期首元本額7,677,065,912円、期中追加設定元本額4,446,552円、期中一部解約元本額2,054,823,816円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

 SOMPO好利回りCBファンド2023-06 (為替ヘッジあり・限定追加型) 2,586,213,506円

 SOMPO好利回りCBファンド2023-06 (為替ヘッジなし・限定追加型) 3,040,475,142円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.1266円

○損益の状況 (2024年6月28日～2025年6月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	34,841,352
受取利息	34,820,255
その他収益金	21,097
(B) 有価証券売買損益	△ 207,390,486
売買益	1,527,141,123
売買損	△1,734,531,609
(C) 保管費用等	△ 897,762
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 173,446,896
(E) 前期繰越損益金	1,154,087,537
(F) 追加信託差損益金	553,448
(G) 解約差損益金	△ 268,676,184
(H) 計(D＋E＋F＋G)	712,517,905
次期繰越損益金(H)	712,517,905

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を致しました (2025年4月1日)。